

長崎県子連NEWS

あすをひらく子ども会

長崎県子連ニュース No.51

2025年(令和7年)9月

発行/一般財団法人 長崎県子ども会育成連合会

〒850-0029 長崎市八百屋町36(長崎県教育会館内) TEL・FAX095-827-4574

URL <https://www.kodomo-kai.or.jp/nagasaki/> e-mail nagasaki@kodomo-kai.or.jp

入っててよかった子ども会・子ども会って楽しい

県子連専門委員(諫早市子連専門指導員会長) 宮田 龍郎



◇はじめに、子ども会って何してるの?よく分からないし入らなくてもいいかな。でも楽しそうだしやっぱり入ってみようかな。

こんな声を時折聞きます。そのような事例を交え諫早市と県子連の活動や自分の体験を通して、私の思いをお話させていただきます。

◇市内の子ども会が集う諫早市子ども大会～手作りの段ボールキャタピラやチャンバラなどのゲームコーナーをチームで回ります。



子ども同士の交流も深まり学年を超えた助け合いも

芽生えてきます。

近くにいた親子から「楽しそうですね、参加できますか?子ども会ってこんな事してるんですね。子ども会にはどうすれば入れますか?」と尋ねられ、入り方を話して大会にも参加してもらいました。

指導者研修会でも終了後に声をかけられ「初めてで、いろいろやりたいけど何をどうすればいいか分からない。」とのことで、改めて話す機会を作りました。

また、公民館在職時に「人数が減り活動が難しいけど、子どもの為にも続けたい。」との相談には、自治会の協力や隣町との合同などの話をしましたが、公民館としてのアプローチ不足を感じました。

◇県子連伝承芸能西彼大会～和太鼓や龍踊りなど、学年で体格差も違い動きを合わせるのが大変ですが、助け合っている様子がよく分かり、中でも伝統衣装で踊る「浦安の舞」本来は6年生の演技ですが、人数不足で5年生が1人カバーしてくれました。慣れない所作の中にも緊張感と一生懸命さが伝わり、思わずうろっとしました。子ども会っていい



なと思った瞬間でした。

7月の上五島ジュニア・リーダー(JL)研修会では、諫早市の中学3年生が、解散後に駆け寄ってきて「JLとして何か手伝いたい。」研修中に言いだせず勇気を出してくれたことに感謝。8月の市子連研修会などに来てくれました。

◇子ども達を取り巻く社会環境の変化の中で、これからの子ども会はもっと減り、そのあり方を変えていく必要があるのかもしれない。

そんな中、頑張っている子ども会から諫早市の2つを紹介させていただきます。



○小船越B区子ども会～自分たちも楽しむを目標に中学生の怪談やお化け屋敷、廃品回収など、子ども達が主

体となり、町公民館やトラックなど地域の協力と大人を巻き込んだ活動をしています。会長さんは「会員増を目標に地域で愛される子ども会を目指し、一致団結こそが会の魅力です。」と話されています。

○ひばりが丘子ども会～野外体験でご飯を作る楽しさ



イメージ

を育む～をテーマに「ご飯ごう炊飯でカレーとポップコーンを作っちゃおう♪」を10月に初挑戦です。私達も応援します。の会長さんですが

「地域の中で育つ子ども主役の会を目指し、公民館清掃や町行事への参加、会長2人制や会合は会費集めの年1回、連絡は回覧板・電話なしでLINEなど負担が少ないやり方で、地域の皆さんと共に無理のない・楽しく・細く・長い活動にしたい。」と話されています。

◇おわりに、山あい子ども達を初めての海体験に連れて行った時の「ワァーッ海だ!」の歓声。

また、野外体験での飯ごうのご飯が炊けたときの「笑顔」をこれからも見ていきたいと思っています。

子ども達が安心して集まれる場所に～子ども会っていいな



令和7年度(一財)長崎県子ども会育成連合会 ★第1回理事会 ★評議員会

令和7年5月16日(金)に第1回理事会を、6月6日(金)に評議員会を、「県教育会館」大会議室においてそれぞれ開催しました。

県こども未来課総括課長補佐「岩下和彦」様、県教育庁生涯学習課課長補佐「谷口英次」様にご来賓として出席いただき、ご祝辞をいただきました。

本年度は、理事・監事及び評議員の改選期ということで、次のように理事、監事、評議員の就任、重任が承認されました。

県子連理事及び監事

役職	氏名	選出地区	備考
理事(会長)	北御門長蔵	諫早市	重任
理事(副会長)	三浦正二	長崎市	重任
理事(副会長)	諸橋 芙美	佐世保市	重任
理事(副会長)	吉田 真	島原市	就任
理事	本岡 香織	平戸市	就任
理事	松下 一徳	長与町	重任
理事	原 雄一郎	新上五島町	就任
監事	吉村 正春	長崎市	重任
監事	垣内 一幸	長崎市	重任

理事、監事の任期は、令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間とする。

県子連評議員

選出地区	評議員	(旧評議員)	備考
長崎市	久保 大輔	(中野 尚志)	就任
佐世保市	長嶺 紀子		重任
島原市	喜多 三郎	(野口 一徳)	就任
諫早市	石場加代子		重任
大村市	曾場尾雅宏	(川竹 成稔)	就任
平戸市	戎湯 華音	(山中 剛大)	就任
松浦市	高橋 聡美		重任
対馬市	春田 新一		重任
壱岐市	長田 大河		重任
五島市	千代田慎一	(平村 和弘)	就任
西海市	渋谷 恵子	(富口 結乃)	就任
雲仙市	前川 勝秀	(深堀 淳)	就任
南島原市	鈴木 理奈	(草野 和樹)	就任
長与町	田中 直登		重任
時津町	西嶋 太郎		重任

東彼杵町	木場 香		重任
川棚町	一ノ瀬正章		重任
小値賀町	山元 忍		重任
佐々町	稲澤 昂平		重任
新上五島町	濱田 俊彦	(原 雄一郎)	就任

評議員の任期は、令和7年4月1日から令和11年3月31日までの4年間とする。

県子連専門委員(会長委嘱)

役職	氏名	地区	備考
専門委員	谷口久美子	西海市	
専門委員	平山 仁	諫早市	
専門委員	宮田 龍郎	諫早市	

専門委員の任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間とする。

安全啓発初級ファシリテーター 養成講習会

長崎県子ども会安全啓発初級ファシリテーター養成講習会を6月21日(土)に実施いたしました。

県内から12名が参加いたしました。

講習内容は、以下の内容でした。

- ①グループ学習：「ファシリテーション・安全啓発と安全について」
- ②グループ学習：「リスクとハザード・ヒューマンエラーについて」
- ③演習：「子ども会 KYT4 ステップ」
- ④講義：「子ども会裁判について」
- ⑤講義：「産業界の安全対策について」
- ⑥講義：「スポーツ行事のケガ防止」
- ⑦演習：「5分間 KYT」



講師：吉村正春氏



高校生も大活躍!!



危機回避方法を発表!!



心一つに指差呼称!!

令和7年度 長崎県子ども会 ジュニア・リーダー研修会

本年度長崎県子ども会ジュニア・リーダー研修会が、7月19日(土)~21日(月)の3日間、新上五島町立上五島海洋青少年の家で開催されました。

県内から小学生43名、中学生7名、ユース・リーダー(YL)2名、指導者16名の計68名が参加しました。

研修を通して、子どもたちが楽しく充実した活動を行うことができたこと、そして、ジュニア・リーダー(JL)としての自覚と、今後の子ども会活動に生かそうとする意欲をもつことができたことを感じ、とても頼もしく嬉しく思いました。

各地域から参加してくださった引率者の皆様には、子どもたちの自主性を大切にしながら、班付の指導者としての的確な役割を果たしてくださいました。特に安全・衛生面、健康面では、きめ細やかな配慮のもと、温かい指導をいただき、心から感謝しています。



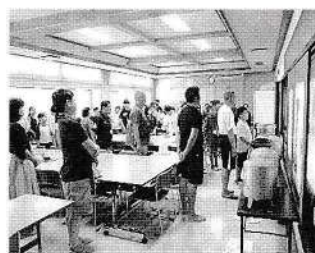
超きれいな海でした!



堂々としたスピーチ!



目指せ JL!そして YL!



ごちそうさまでした!



楽しい研修会に!



JL の役割は?



こんなことをしたい!



1, 2, 3, 4.....真剣に!



ラジオ体操で始まります!



世界でただ一つ!



あっという間の3日間でした!!

この2泊3日のジュニア・リーダー研修会は最高だったと思います。最初は、知っている人も少なく仲良くなれるか心配でしたが、班で活動を重ねるたびに、みんなと仲良くなれました。また、うどんすくい作りでは、難しかったけれど、班のみんなが優しく教えてくれました。海洋体験では、サップが一番楽しかったです。それは、波に乗って動くのがおもしろかったし、立ってオールをこぐのも初めての体験で、転ぶことなく風を感じられたからです。

五島に来たのは、生まれて初めてでドキドキしていたけれど、いざ着くと海が透き通っていたり、ごはんがおいしかったり、楽しいことばかりでした。最後、みんなとお別れするのは少しさびしかったけれど、また会えることを願い、この3日間の思い出を、ずっと心の中に残していきたいと思います。帰ったら、みんなから尊敬されるような優しくておもしろいカッコいいジュニア・リーダーになります。(6年 女児の作文から)

今年は期間中、熱中症警戒アラートが発令されていたため、塩分や水分の補給、休憩時間の確保にこれまで以上に気を配り、子どもたち一人一人の健康状態の把握・維持に努めてまいりました。楽しい中にも安全に活動を終えることができたのは、地元青少年育成連絡協議会や教育委員会並びに海洋青少年の家の皆様の献身的なご協力があったおかげであることを忘れてはなりません。心からお礼申し上げます。

九州地区 ジュニア・リーダー研修大会(沖縄大会)

8月1日(金)～3日(日)の3日間、沖縄県玉城青少年の家で開催されました。

九州各県から161名の中高生(長崎県から9名)と育成者57名(長崎県2名)、計218名の参加者でした。ここ2年間は台風襲来、巨大地震注意報発令等で中止を余儀なくされたため、3年ぶりの開催となりました。

1日目は開会行事に続いて班ごとに分かれて、自己紹介と係決めを行い、その後、各県からの出し物を発表しました。

地域の歌や踊り、方言が披露される中、長崎県からは長崎にちなんだクイズを出しました。他県のジュニア・リーダーのノリのよさや盛り上げ上手によって、何とか長崎らしさを発揮することができました。

2日目は朝のつどいから1日が始まりました。屋上からの景色は、沖縄らしく青い空と海が遠くまでひろがっていて最高でした。

朝食後は、野外活動「ビーチでゲーム」と学ぼうさい「クロスロード」を大きく2班に分かれて交互に体験しました。海まではマイクロバスで10分ほどで到着で



す。「ビーチビンゴ」「モルック」「記念写真撮影」など、海にはつかなかったけれど、砂浜で沖縄の海を満喫しました。学ぼうさいでは、ビデオや写真、

携帯電話等を使いながら、災害に対する心構えや避難の仕方等を学びました。午後は、講義「子ども会とジュニア・リーダー」を聴いたり、班ごとにテーマに沿った協議を行ったりしました。所属する子ども会名や子ども会活動で楽しかったこと、地域の自慢、ジュニア・リーダーに必要なもの等について改めてみんなで考えました。

3日目は、前日の協議の結果を班ごとに発表しました。「ジュニア・リーダーとして地域の発展にどう関わるか」「県外とのレク交流会やレクの発展」「イベントの

案と計画を通すために」等のテーマについて、班内で協議した内容や班としてのまとめを紹介しました。他県の活発な取り組みにたいへん刺激をうけました。

この3日間で感じたこと、学んだことをこれからの子ども会活動に生かしてくれることでしょう。お世話してくださった沖縄県子ども会関係者の皆様に心から感謝申し上げます。



「来年は大分県です。待ちよるよ!!」

シリーズ 「我が市・町の子ども会活動」

③ 愛の子ども会「敬老メッセージカード事業」

令和4年度から取組んでいます愛の子ども会「敬老メッセージカード事業」を紹介させていただきます。この取組は地元自治会の協力を得て、子ども達に敬老の心を育むことと、子どもから高齢者まで風通しのよい地域づくりを目標に、小中学生が夏休みに集まってメッセージカードを作成して敬老の日にお渡ししています。例年400枚近くお配りしています。

昨年度はカーネーションの造花にメッセージカードを付けてお配りして大変喜ばれました。

